

Yuji Kikuo Solo Recital
菊 央雄司地歌演奏会

II

三味線組歌

と
うた

三味線組歌 琉球組 / 地歌 ゆき / お話 / 日本歌曲 あさみどり

賛助出演

長谷川慎・野川美穂子・森田澄夫 (お話) 菊珠三奈子 (大坂箏) 菊重精峰 (上方系胡弓)
木田敦子 (十七弦箏) 首藤久美子 (薩摩琵琶) 藤舎推峰 (笛)

2024.10.12(SAT) 14:00開演(13:30開場)

紀尾井小ホール 全席自由 5,000円

[チケットご予約] カンフェティ

8月5日(月) 10:00～ 販売開始

WEB予約 <http://confetti-web.com/@kikuou>



カンフェティチケットセンター

TEL 0120-240-540

(受付時間 平日10:00～18:00)

*お電話でのご予約の場合、会員登録は不要ですがカンフェティポイントは付与されません。*予約有効期限内に「払込票番号」をセブン-イレブン店頭レジにてお伝えください。代金をお支払いのうえ、チケットをご購入していただくことが可能となります。

後援:  公益財団法人 日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

Yuji Kikuo Solo Recital
菊央雄司地歌演奏会 II

三味線組歌とうた

昨年開催いたしました第一回菊央雄司地歌演奏会が評価され、思いがけず令和五年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を頂戴いたしました。これも偏に皆様方のご支援の賜と感謝申し上げます。

第二回目にあたる今回のプログラムは三味線組歌32曲中の最初の曲、琉球組を選曲いたしました。菊原琴治の録音が残っており、今回は当時の大坂地歌にどこまで、近づくことができるか、とても明確で多くの気付きがありました。二曲目の大坂地歌の代表作 雪は、箏と胡弓とともに三曲合奏という形式を選びました。三曲目の高橋久美子作の日本歌曲 あさみどりは、2023年日本歌曲協会春のステージで歌手として出演した曲で、私は楽器を持たず歌でのみ表現することに挑戦した曲です。

今回は副題にもありますように、「うた」をテーマにいたしました。それぞれの曲ごとに、歌における、声の響きや色、そして言葉の違いを表現したく構成いたしました。

また今回も一曲目二曲目で使用する楽器は、昭和まで大阪で弾かれていた野川三味線です。豊かな響きの野川三味線の音も合わせてお楽しみいただきたく存じます。

どうぞ、この度も応援のほどよろしくお願い申し上げます。



菊央雄司 Yuji Kikuo

古生田流箏曲、野川流三絃、上方系胡弓、平家琵琶 演奏家。

人間国宝故菊原初子の後継者菊原光治師に12歳で入門。

上方胡弓を菊津木昭師に師事。野川流三味線組歌及び古生田流箏組歌、両巻を伝受。地歌舞地方として舞台やTVに出演する等、地歌三味線の伝統を承継しながらも現代邦楽やオペラ、和太鼓等とも共演をする新しいスタイルでの演奏にも目を向け、韓国、ヨーロッパ各国等でも公演。

長谷桜校記念第6回全国邦楽コンクール最優秀賞、文化庁奨励賞、大阪舞台芸術新人賞、大阪市咲くやこの花賞、大阪文化祭奨励賞、日本伝統文化振興財団賞、令和五年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。菊央雄司リサイタル「じうた人」など多数開催。公益社団法人当道音楽会会員、琴友会所属、「菊央雄司地歌の会」主宰。

NHK文化センター西宮ガーデンズ教室講師。平家語り研究会会員。文楽研修生講師。

紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号

四ツ谷駅 麹町口 (JR線・丸の内線・南北線) 徒歩6分

麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分

赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分

永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

